



# 学校だより

3月号 平成 29 年 2 月 28 日発行

春日部市大倉 4 9 6 - 1 TEL 7 4 6 - 6 2 3 8 児童数 681 名 (2 / 28 現在)

桜川小HP <http://www.sakuragawa.av-center.kasukabe.saitama.jp>

## 学校教育目標

- 進んで学ぶ子(かしこく)
  - 思いやりのある子(やさしく)
  - 体をきたえよく働く子(たくましく)
- ～地域と共に歩む  
笑顔あふれる活力ある学校～

←桜っ子日記、毎日更新中！

## 弥生 3 月、河津桜を見て

校長 中島剛

弥生 3 月となりました。平成 2 8 年度も残り 1 か月となりました。

2 月に行われました本年度最後の授業参観・懇談会に御参加いただき、ありがとうございました。学習発表会をしたり、感謝の会をしたり、学年や学級の実態に応じたものでした。子供達は、自分ができるようになったことを誇らしげな顔で発表したり、感謝の気持ちを手紙に書いて恥ずかしそうに表現したりしました。活動を通して子供達の 1 年間で成長した姿をご覧いただけたでしょうか。

さて、学校にはソメイヨシノよりも濃い桃色の花を付けた河津桜が見頃となっています。河津桜は、1 月下旬から 2 月にかけて開花する早咲き桜で、花期が 1 ヶ月と長いことが特徴です。

この河津桜は、本校第十代校長 瀬川忠男 先生が、桜川小の特色の一つである桜の花をより多くの時期に咲かせようと、早咲きの河津桜の苗木を植えたものです。このような見事な花を咲かせるまで、かなりの時間がかかりましたが、こうして花開くことができたのも、苗木を植えたからです。



『蒔かぬ種は生えぬ』という諺もあるように、種をまかなければ芽が出ないように、なんの努力もしないで、よい結果を期待しても得られるものではありません。なにかを得ようとするなら、それなりの努力が必要だということです。

桜っ子にも、この河津桜が花開いたように、自分のめあてや将来の夢に向かい、日々努力できる力を育てていきたいと思っています。

また、学校や家庭、地域の方々とともに取り組んでいる教育活動も、同じことが言えるのではないのでしょうか。漢字の書き取りや計算など、すぐに結果の見える教育もありますし、今取り組んでいる活動が数年後、十数年後に花開くこともあると思います。桜っ子の潜在する力を信じ、種を植え、肥料を与え、子供達の成長を支え合っていきたいと考えます。

平成 2 8 年度の残された大きな行事は、卒業関連と修了式となってしまいました。平成 2 8 年度のゴールは目前です。子供達の夢と希望を大いに膨らませ、卒業式・修了式の日を迎えさせるとともに、平成 2 9 年度への準備もさせたいと思います。

今後とも、桜っ子のよりよい成長のため、潜在する力を発揮させるためにも、御支援御協力をお願いします。

## 3月の生活目標 ☆自分からはっきりあいさつしよう 学校をきれいにしよう

### ありがとう集会 ～桜っ子を支えている皆様に感謝～



2月23日にありがとう集会がおこなわれました。交通指導員さんや、登下校見守り隊の方々、クラブ活動の指導者の方々、読み聞かせ・図書整備ボランティアの方々、用務員さんがゲストとして御来校されました。

普段からお世話になっている皆様に、お礼の作文や歌などで子どもたちから感謝の気持ちを表しました。この会だけでなく、日頃のあいさつ等で感謝の気持ちを伝えられるように指導していきたいと思ひます。

これからも桜っ子をよろしくお願ひします。

### なわとび大会 ～本年度最後の体育行事～

2月21日と24日になわとび大会が行われました。

2日間ともあいにくの強風の中での実施となりましたが、当日に向けて練習をたくさんしたチームもあり、子どもたちはベストの記録を出そうとはりきっていました。低学年のみなさんも、練習を重ねてきて、最初の頃よりも上手にできるようになりました。



### 葛飾中学校の先生の出前授業

中学への進学を控えた6年生を対象に葛飾中学校の先生による出前授業が行われました。教科は「体育」「数学」です。体育では集団走などの集団行動を行いました。中学校の先生のわかりやすい指示や子どもたちのやる気を引き出す言葉かけで、普段の子どもたちの倍以上も元気な声で楽しそうに取り組む姿がみられました。中学校への進学にむけて期待がふくらんだことと思ひます。



### 安全で、楽しい春休みをおすごしください。

3月25日～4月9日は春休みです。進級や進学を控えて気持ちが開放的になり、気温も高くなってくるこの時期は思わぬ危険に遭遇する可能性があります。今一度、次のことについてご家庭でもご指導下さい。

- 交通事故に注意(もしかして・とまる・みる・まつ・たしかめる)
- 道路で遊ばない。
- 不審者に注意(遅くまで出歩かない、一人での行動をさける、いざというときには「いかのおすし」)
- 子どもだけで学区外に行かない。お金や物の貸し借りは絶対にしない。



